

四

三

—
—

○財務省告示第二百九十八号
國債の發行等に關する省令（昭和五十七年大蔵省令第三十号）第五条第十一項及び政府資金調達規則（平成十一年大蔵省令第六号）第五条第十一項の規定に基づき、平成二十七年八月二日付で、
事務取扱規則（平成十一年大蔵省令第六号）第五条第十一項の規定に基づき、平成二十七年八月二日付で、
十日に發行した割引短期國債及び政府短期証券の
発行条件等を次のとおり告示する。
平成二十七年九月十日

六

イ
イ
發入価
札格行
發競
行爭額行争非者
入価・別債
札格第參市
發競I加場

五

口
イ
方募入価法入
札格決
發競定
行争の

十いづ第一項十び財十は発四う億額
 九てき百項、三に政七、行十ち九面
 億は発三、同条特融億額し六、千金
 九、行十第条第別資円面た条特万額
 千額し七百第一会資、金割第別円で
 万面た条三四項計金財額引一會二
 円金政第十項、に法政で短項計兆
 額府一六、第関第法第七条第
 で短項条第九す九兆国規関二千
 二期の第九十る条九債定す八
 千証規一十四法第
 九券定項五条律一
 百にに及条第第項
 九つ基び第二八並、七てき第
 一項、

込募各当も各
 み限國ての申
 の度債るか込
 応額市。らみ
 募の場その
 額範特のう
 を囲別応ち
 割内参募応
 りに加額募
 当お者を価
 ていご順格
 るてと次の
 。各の割高
 申応りい
 価一を場で
 格國定特あ
 競債め別つ
 争市る参て
 入場も加、
 札特の者財
 発別にご務
 行參よと大
 一加るに臣
 と者發応が
 い・行募各
 う第へ限國
 。I以度債
 非下額市

十 二	口 イ 一	十 十	九 八	七		
			振額最	払		
			替 額 単 面 位 金	低 入 札 格 競 発 競 I 加 場 行 争 格 日	行 争 別 債 札 格 競 発 競 I 加 場 行 争 額	
平 成 二 十 八 年 八 月 二 十 二 日	厘額厘額 面以面 金上金 額の額 百そ百 円れ円 にぞに つれつ きのき 百応百 円募円 二価二 錢格錢 六五	平す額の振 成るの記替 。整載法 数又の 倍は規 の記定 金録に 額はよ に、る よ最振 る低替 も額口 の面座 と金簿	千 万 円 千 百 万 千 百 千 百 千 万 千 九 万	八二六二 千千十兆 円百三二 二万千 十二八 三千百 億五八 五百十 千円二 五億 百八 十千 九九 百	面た条特 金割第別 額引一會 で短項計 二期のに 千国規関 百債定す 二ににる 十つ基法 三いづ律 億てき第 円は発四 '行十 額し六	

十
六
十
五
十
四
十
三

払者入場元償
込札所金還
期参支金
日加払額

平 財 日 額 償 当 た
成 務 本 面 還 た だ
二 大 銀 金 金 る し
十 臣 行 額 を と 、
七 か 百 支 き 償
年 ら 円 払 は 還
八 通 に う 、 期
月 知 つ 。 そ が
二 を き の 銀
十 受 百 翌 行
日 け き 営 休
た 円 業 業
者 日 日
に に